

## 「行革甲子園 2018」エントリーシート

### 【取組の内容】

#### 1 取組事例名

かんでん見守り隊 OTTADE！

#### 2 取組期間

平成30年4月から

#### 3 取組概要

子どもの安全確保のため、関西電力株式会社との協定（平成30年3月9日終結予定）により、登下校見守りサービス「かんでん見守り隊 OTTADE！」の実証試験を開始。

市内の全小学校（7校）に就学する児童及び保護者の希望者を対象に、無料で見守り端末を配布し、位置情報履歴を家族や保護者がスマートフォン等で確認できるサービス。

市内の事業者や自治会、各種団体の協力を経て、位置情報の検知端末となる基地局の設置を進め、多くの市民が参画することで、**協働によるまちづくり**を推進し、犯罪抑止につなげる。

#### 4 背景・目的

平成30年3月9日、安心安全なまちづくりを推進するため、関西電力株式会社と児童の登下校見守りサービスの社会実験に関する協定を締結した。多くの市民が参画することで、**協働によるまちづくり**を推進し、犯罪抑止につなげることを目的とする。

## 5 取組の具体的内容

児童が携帯した見守り端末を、固定基地局やスマートフォンに専用のアプリケーションをインストールした見守り人や通信機能を持つ車載端末等の移動基地局が検知し、その結果を、保護者がスマートフォン等で位置情報履歴として確認できるサービス。

平成30年5月から市内の全小学校（7校）に就学する児童および保護者（希望者）に、無料で見守り端末を配布し、市内の事業者や自治会、各種団体の協力を経て、位置情報の検知端末となる基地局の設置を進め、社会実験を行う。



### 本サービスで使用する機器

見守り端末(例)

重さ	約20g
電池寿命	約1年 (単1電池1本)



固定基地局(例)

重さ	約150g
外形	直径81mm×厚み28mm



## 6 特徴（独自性・新規性・工夫した点）

関西電力(株)と協定を結び、IoT技術を活用した取組みとなり新規性が高い。スマートフォンユーザーが増えるなか、保護者が手軽に子どもの位置情報を確認できるなど、時代のニーズに即していると言える。また、多くの市民が参画することで、**協働のまちづくり**を推進することも期待できる。

## 7 取組の効果・費用

- ・ **社会実験中にかかる費用無料。**
- ・ 多くの市民が参画することで、協働によるまちづくりを推進し、犯罪抑止につなげる。

## 8 取組を進めていく中での課題・問題点（苦労した点）

庁内において、どの部課が主体的に進めていくのか、議論に時間を要した。結論としては将来的に小学生以外を対象にする可能性もあることから、市長部局が主幹し、教育委員会は学校側のケア、連絡役という役割分担を行っている。

きめ細やかな見守りネットワークの実現のため、市内事業者に個別で依頼し、また工事を行う点で時間的コストは一定かかるものとなる。

## 9 今後の予定・構想

本年5月下旬に小学生に見守り端末が配布され、社会実験が実質的に開始となる。見守る側、見守られる側ともにこの取組みに参画し、安心安全なまちづくりを協働の観点から進めていくべく、周知啓発を継続していく。

## 10 他団体へのアドバイス

さまざまな事業者が同様のサービスを展開する中、この仕組みは小学生に対するきめ細やかな見守りを実行することができる。

## 11 取組について記載したホームページ

・取組について掲載しているHPがある場合には、URLを記入してください。